|  |
| --- |
| **「令和元年度　湯けむりグローバルアクセスプログラム（YGAP）」 応募申込書** |

◆応募方法  
以下の項目に記入し、期間内（令和元年10月4日（金）17時まで）に下記メールアドレスへデータをご提出ください。  
公益財団法人大分県産業創造機構　担当：阿部　ken-abe@columbus.or.jp

≪企業概要≫

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会社名 | NPO法人地域観光プロデユースセンター | | | |
| 代表者氏名 | 久本勝之  （会員番号：1021） | 代表者役職名 | 理事長 | |
| 本プログラム参加  予定者の氏名 | 久本勝之 | 本プログラム参加  予定者の役職 | 理事長 | |
| 所在地 | 大分県速見郡日出町大字南畑1739番地393 | | | |
| HPアドレス | http://www.oita-kyusyu.org | 参加予定者の  電話番号 | 0977-73-3501 | |
| 参加予定者の  E-mailアドレス | tourism@oita-kyusyu.org | | | |
| 企業プロフィール  ※会社等の概要（従業員数、メンバー特性、強み、特徴、略歴、経営状況・見通し等） | 2011年11月　内閣府認証　東京小石川にて設立。会員10名　理事3名　監事1名。  常勤社員1名  ＜履歴＞  代表理事　久本勝之は、1949年大分県宇佐市に生まれ、1968年大分県立四日市高校卒業、1972年明治大学経営学部卒業後、海外旅行専門の富士海外旅行㈱（元国際ロータリークラブ会長東ヶ崎潔氏社長）に入社。1979年サブ代理店として旅行会社を設立、2009年まで約30年、世界の国々（主にスペイン、ポルトガル等）と携わってきました。  ＜地域づくりのための観光への取組み＞  　2011年旅行業界の経験豊富な人材が集まり、ＮＰＯ法人を設立、地域づくりのための  観光に取り組みました。2012年鎌倉に移転、世界遺産登録に向けての様々な活動に参加、京急観光㈱サブ代理店登録。2015年神田外語学院と京急観光の産学協同プロジェクト旅行会社店舗オープン（東京神田）に契約社員として約3年勤務。  ＜ＮＰＯ法人としての活動＞  2018年11月大分へＵターン、2019年2月ＮＰＯ法人の主たる事務所を大分県速見郡  日出町へ移転。九州・大分の地域づくりのための観光に取り組んでいます。 | | | |
| 備考 | 主な活動履歴  ・東京小石川ロータリークラブ例会・卓話「古都鎌倉の歴史遺産の世界遺産登録を」  ・ＪＴＢガイドブック「スペインポルトガル自由自在1990年」編集協力等  <HP企画･運営・制作例＞  ・鎌倉の古道を歩く：http://www.condetakao.com/  ･ライブTV21：動画でプロモーション地域観光：http://www.oita-kyusyu/livetv21/ | | | |
| **「令和元年度　湯けむりグローバルアクセスプログラム（YGAP）」 応募申込書** | | | | |
| （本プログラムで上海展開を検討する事業（サービス・製品等）の名称）  **「地域創生旅行センター」　設置計画** | | | | |
| （本プログラムで上海展開を検討する事業の概要）  ※対象製品・サービス、ターゲット市場、競合環境・競争優位性、活動・マイルストーン、長期展望等についても記載してください  １．＜観光ルートの提案と地域による情報発信＞  　今ある観光資源を生かして、観光地の詳細、ＪＲ、バスなどの移動交通手段、観光コースなどの組み方、情報、地域の宿泊施設をはじめ、ＪＲ、バス、タクシー、レンタカー会社等が情報発信。自治体等の協力による地域で発信する情報、地域の人たちの手による旅行情報は、詳しく正確で、信頼性が高く、急な変更なども反映でき、旅行者にとって大事な情報源となります。   1. ＜個人旅行者、外国人旅行者＞   　個人旅行をする場合の旅行情報などガイドブックや大手の旅行会社では、既に有名な観光地を除き売上収益や人件費等、大型ホテルや観光施設等が少ない地域は、手がけることが困難な状況にあります。また、個人の旅行体験記など旅行事情がわかりやすく、役に立ちますが、訪問した季節や年齢、男女等でも、観光地の印象は大きく変わる事もあります。  ３．＜ＮＰＯ組織と協働しての旅行業者登録＞  　ＮＰＯの活動資金として、地域の観光関連業者と協働し旅行事業を運営。旅行業界での活動範囲を国内外に広げ、相互地域の観光客誘致活動に取り組みます。旅行事業による活動資金の捻出は、モチベーションの維持、持続、人材育成、継続するNPO活動として地域に貢献するものと思います。  ４．＜地域貢献ＮＰＯ組織としての人材確保＞  　観光関連会社、テレビ映像制作、通訳語学等々の経験豊富な定年退職者、ＵＩＪターンを促し、地域に思い入れの深い人材確保。地域の自治体、企業、大学、留学生など、協力し、働き方改革、経験豊富な人材が観光客相互誘致活動で活躍できる組織、ステージを構築する。  ５．＜大手旅行会社との協働企画販売＞  　大手のコンピューター予約システム（例：アルファライン日本旅行）などの導入により、大手パッケージツアーの販売実績、協働企画ルートの確立、ホテル、民宿、バス、視察等々、国内外の旅行業者との旅行相互販売取引を広げて行く。  ６．＜インターネットＴＶスタジオ、放送局の設置＞  　レポーター、留学生等による観光地、お祭、行事等のビデオ取材、制作、インターネット配信、放送。フイルムコミッション等の情報提供。国内外のＴＶ局、映画、映像制作への情報提供。映像取材チーム、ＭＩＣＥ等の情報提供、誘致活動、国内外の団体、個人旅行客の集客にも繋げて行きたいと考えています。 | | | | |
| **「令和元年度　湯けむりグローバルアクセスプログラム（YGAP）」 応募申込書** | | | |
| **（申込企業の海外展開の現状）**  ※海外展開を検討している国・地域、既に進出している国・地域、海外展開の検討・進出状況、海外展開に係る社内体制・社外ネットワークを記載してください。   1. ＜海外渡航自由化と海外旅行＞   　1960～70年代日本の渡航自由化に伴い、東南アジアをはじめ世界の国々への観光客が増え、今では観光庁も設置、観光業が一大産業となってなっています。私どもの理事の多くは、東南アジア諸国をはじめ、欧米の航空会社、国、地域と共に観光開発に伴う旅行商品化へと取り組んできました。目に見えない旅行商品は、豊富な経験、知識、企業や個人のスキルなどが重要な要素となり、国の県の観光産業を担う先端企業になるかと思います。  ２．＜現地ツアーオペレーターとの相互観光客誘致活動＞  　これまで、特に東南アジア諸国、インドネシア・バリ島、スペイン、ポルトガルなど永年携わって参りましたが、現地のツアーオペレーターとの具体的な旅行商品化は大事な業務となっていました。アジア諸国は日本に事務所を置き、日本の旅行会社と永年緊密な取引を続けています。  ３．＜大分県・九州のツアーオペレーター機能＞  　最近では、それぞれの国々から、日本へのアウトバウンド旅行の取り扱いも多くなり、積極的に展開しています。地域の小さな宿泊施設やバス会社の連携により、きめ細かい信頼できるインバウンド機能を持つことにより、国内外の大手旅行会社との取引も可能になるかと思われます。 | | | |
| **（今後の海外展開計画）**  ※今後の海外展開計画、売上目標等を差し支えない範囲で記載してください。   1. ＜海外展開、中国、アジア諸国をはじめ世界各国＞   　日本との国交のある国々、ＪＮＴＯ事務所、大使館、企業など連携し、日本の観光情報の提供は、もちろん大分県地域としてのパンフレット、資料提供、デジタルサイネージ広告等々。様々な機関と連携。  　日本人旅行者の送客と同時に、受け入れなど国際交流促進を図り、相互の観光による地域づくりに貢献する組織にする。   1. ＜売上目標、設立当初、常勤二人体制＞   　総取扱金額：5.040万円  　「収入の部」  　海外、国内旅行、インバウンド等　4,800万円（月400万円x12ヶ月）　利益率(10%）　480万円  　HP制作、動画撮影制作配信、広告等　240万円（月20万円x12ヶ月）　利益率(80%)　192万円  合計672万円  　支出の部  　人件費等　月165,000円x12ヶ月ｘ2人＝396万円  　地代家賃、水道光熱費等、備品等　月23万円x12ヶ月＝276万円  合計：672万円 | | | |
| **「令和元年度　湯けむりグローバルアクセスプログラム（YGAP）」 応募申込書** | | | |
| **（本プログラム参加予定者のプロフィール）**  ※略歴、現在の業務内容、スキル等について記載してください。  ＜各国々の観光開発に携わる＞  　1972年新卒として旅行会社に勤務。世界の国々と数々の観光開発に旅行業者として携わって参りました。1960～70年代海外渡航自由化により、アジア各国の日本人受け入れ、ホテル建設など、数々の観光開発に旅行業者として携わって参りました。  ＜旅行業の資格と各国との商談経験＞  　旅行業務取扱主任者資格や旅行業者代理業として神奈川県知事登録実績があります。旅行業界ではスペインポルトガル専門旅行業者として永年携わっていましたので、政府機関、自治体、ツアーオペレーター、ホテル業者等々、観光関連業者との商談等数多く経験してきました。 | | | |
| **（本プログラムへの参加志望動機）**  ※本プログラムへの参加志望動機、本プログラムにおける目標、プログラム終了後の展望について記載してください。  **＜**地域を売る専門の旅行業者＞  　自治体、観光関連業者等がネットワークを結び国内外へ向けて、旅行商品、個人旅行情報等を発信、海外との地域交流をＮＰＯ事業として展開、国内外の旅行ガイドブックに載ってない地域、観光地は数多く存在します。日本、海外の地域がネットワークとして相互に旅行客の誘致を図る。  　＜海外拠点としての上海＞  　広い中国には観光の魅力は多いですが、まだまだ日本に紹介されてない観光地も多くあると思われます。自治体が独自に相互観光客誘致事業に乗り出し、旅行事業としてビジネスモデルを作ることが出来れば、中国、日本の地域が数多く集まり相互観光客誘致活動に繫がると思います。 | | | |
| **（本プログラムに求めること/希望する支援内容）**  ※メンタリングを希望する内容、現地でのマッチング先の業種・企業のイメージや具体的な提携方法等を差し支えない範囲で記載してください。  　＜上海の旅行業者、ツアーオペレーターとの提携＞  　その他、日本に興味のある自治体、ホテルチェーン等との提携により、現地への地域相互観光情報センターの設置。情報、パンフレット、デジタルサイネージ広告、ネット等での相互観光ニュースの配信、観光地の企画開発、旅行商品化、個人旅行情報の提供など、国際交流、相互観光客誘致活動を図る。  　日本関連企業や自治体など、商品販売キャンペーン企画として、地域の旅行商品や自治体の視察を相互の地域から選ぶ、また相互に企画し、国際交流を図る。 | | | |
| **「令和元年度　湯けむりグローバルアクセスプログラム（YGAP）」 応募申込書** | | | |
| **※ 応募に関する注意事項 ※**   * 提出書類は返却致しませんのでご注意下さい。 * 字数制限はありませんが「本プログラムで上海展開を検討する事業の概要」はＡ4用紙2枚以内に収めてください。 * 応募に当たり任意様式の添付資料の添付は可能です。 * 審査内容につきましては公表できませんので、予めご了承下さい。 * 第一次審査（書類審査）結果は、10月8日(火)までに、ご連絡します。 * 第二次審査（面談審査）（10月11日（金））は面談形式の審査となり、別途資料を作成頂く必要はございません。 * 特許権などの知的所有権は応募者に帰属します。また著作権などに関して問題が生じた場合は，応募者の責任となります。 * 提出書類は、審査の目的のみに使用し、すべての内容を機密保持します。 | | | |